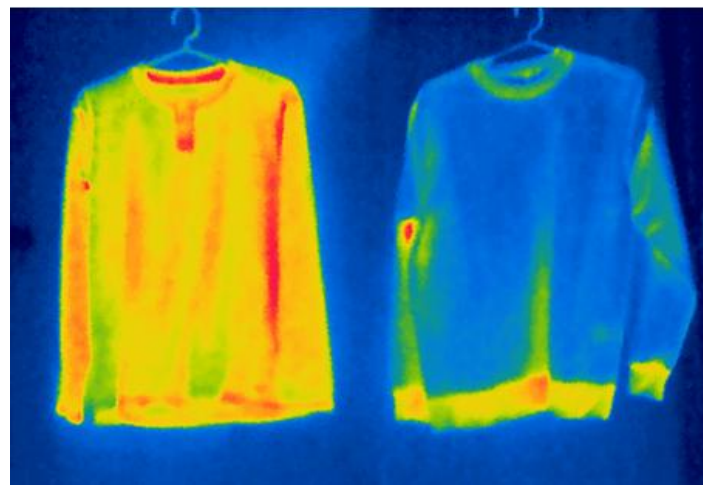


## 《吸湿発熱試験》

室温20°C、湿度30%RHの部屋にプレスサーモを使用した「ネルアルック」と一般的なウエア（ポリエステル100%）をつるし、湿度だけを80%RHまで上昇させたときの発熱温度の比較実験。87秒後には「ネルアルック」が周りの湿気を吸収して発熱し、一般的なウエアに比べ1°C以上も温度が高いことがわかります。



20°C × 30%RH  
①ネルアルック 20.1°C ②比較ウエア 20.1°C



20°C × 80%RH 最高温度差時(87秒後)  
①ネルアルック 21.9°C ②比較ウエア 20.7°C

<ユニチカカーメンテック(株)にて測定>